

平成23年7月29出水 大石ダム防災操作速報

7月28日21時から降り始めた雨は、29日の朝非常に激しい雨となり、29日7時～8時の間に大石ダム雨量観測所では時間61mm、西俣雨量観測所では時間59mm、千鶴雨量観測所では時間55mmとなりました。特に大石ダム雨量観測所では、2時間の間で約100mmの降雨が観測されました。

短時間で非常に激しい雨が降ったため、大石ダムへの流入量は29日8時20分には約310m³/sを記録しました。

大石ダムでは、29日8時よりダム下流へは洪水流量（200m³/s）を超えない水量を流しそれ以上の流入量は一時的にダム湖に溜め込む防災操作を実施しました。（今回の出水により今年に入って4回目の防災操作を実施しました。）

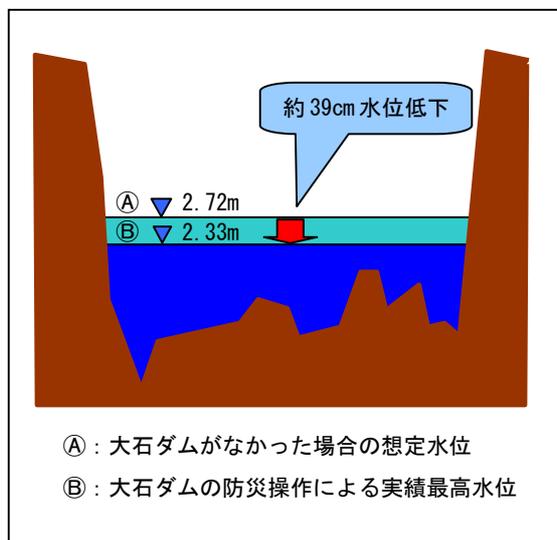
この防災操作により、上川口水位観測所（大石川）での最高水位を約39cm低下させることが出来たものと推測されます。

今回の降雨によりダム湖に貯め込んだ全体水量は約212万m³で、新潟県庁（17万m³）の約13個分に相当します。

50mm/h を記録した雨量観測所の状況

	大石ダム 雨量観測		西俣 雨量観測		千鶴 雨量観測	
	時間 雨量	累積 雨量	時間 雨量	累積 雨量	時間 雨量	累積 雨量
4:00	0	3	2	11	1	6
5:00	1	4	0	11	1	7
6:00	9	13	8	19	7	14
7:00	28	41	11	30	9	23
8:00	61	102	59	89	55	78
9:00	14	116	18	107	18	96
10:00	1	117	1	108	1	97
11:00	0	117	0	108	0	97

上川口水位観測所(大石川)水位状況



●今回出水における最大値

	最大値	発生時刻
流入量	310m ³ /s	29日 8時20分
放流量	103m ³ /s	29日 10時10分
調節量	286m ³ /s	29日 8時20分
貯水位	160.28m	29日 9時50分

同時発表記者クラブ

新潟日報(村上支局)
村上新聞
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
大石ダム管理支所長 伊藤 和弘
TEL : 0254-64-2251(代)

(※本発表は速報のため、数値は今後変更となる場合があります。)

平成23年7月29日 出水の概要と 大石ダム洪水調節の効果

○降雨の概要

7月28日22時より降り始めた雨は、29日20時まで降り続け、流域平均累加雨量は87.2mmを記録した。特に29日7時～8時の間に最大の流域平均雨量38.7mm/hを記録し、中でも大石ダム雨量観測所では最大時間雨量、61mm/h、西俣雨量観測所では59mm/h、千鶴雨量観測所では55mm/hと非常に激しい雨を観測した。

○出水の概要

ダムへ流入量は、29日7時30分に、大石ダムの洪水量の200m³/sを越え、8時20分には最大流入量の310.04m³/sを記録した。

○大石ダム洪水調節の効果

今回の出水に対して、29日8時よりダム下流へは200m³/sを越えない水量を流し、それ以上の流入量はダム湖に溜め込む洪水調整操作を実施した。この操作により最大285.7m³/sの水量をダム湖に溜め込み下流河川の急激な増水を緩和し、大石川の上川口地点の最高水位を約39cm低下させることが出来たものと思われます。（下図の流入量と放流量の線で囲まれた斜線部分がダム湖に溜め込まれた）

